

## 焼津市 日中支援型グループホーム評価結果報告シート（令和7年度分）

報告日：令和8年1月16日

報告日：令和7年12月9日

報告日：令和7年12月18日

対象事業所名	イノベル焼津（R7.3開所）	対象事業所名	ソーシャルインクルー焼津石津（R5.5開所）	対象事業所名	ソーシャルインクルー焼津惣右衛門（R4.1開所）
<b>事業所の基本情報</b>	所在地：焼津市塩津103-1 連絡先：054-629-1106 定員：男性10名、女性10名（現員：男性9名、女性7名）平均支援区分…5.3 入居者の状況：①年齢層…20代：3名、30代：2名、40代：3名、50代：3名、60代：5名 ②障がい種別…身体：4名、知的：7名、精神：5名 ③入居経路…在宅：2名、病院：5名、施設：1名、他GHから移行：8名	<b>事業所の基本情報</b>	所在地：焼津市石津965 連絡先：054-623-2088 定員：男性10名、女性10名（現員：男性10名、女性10名）平均支援区分…4.7 入居者の状況：①年齢層…30代：1名、40代：8名、50代：4名、60代：7名 ②障がい種別…身体：1名、知的：14名、精神：5名 ③入居経路…在宅：16名、病院：2名、他施設：2名	<b>事業所の基本情報</b>	所在地：焼津市惣右衛門10-1 連絡先：054-624-5110 定員：男性10名、女性10名（現員：男性10名、女性10名）平均支援区分…4.7 入居者の状況：①年齢層…20代：3名、30代：4名、40代：4名、50名：8名、60代：1名 ②障がい種別…身体：0名、知的：19名、精神：1名 ③入居経路…在宅：19名、病院：1名
<b>入居利用者の日中の活動について</b>	・生活介護事業所へ通所：10名 ・就労継続支援B型事業所へ通所：3名 ・自ホーム内で過ごす：3名（ドライブ、散歩、花の水やり、ゴミ拾い） ・創作活動（ぬり絵等）	<b>入居利用者の日中の活動について</b>	・生活介護事業所へ通所：13名 ・就労継続支援B型事業所へ通所：3名 ・精神科デイケア：1名 ・自ホーム内で過ごす：3名（買い物、理美容、娯楽施設同行、職員と共に作業） ※休日は、個別活動：買い物・外食等、集団活動：行事活動（初日の出等）	<b>入居利用者の日中の活動について</b>	・生活介護事業所へ通所：17名 ・就労継続支援B型事業所へ通所：2名 ・自ホーム内で過ごす：1名（散歩、物づくり、レク活動） ※休日は、公園でランチ、散歩、イベント（外出）、季節ごとのホーム装飾
<b>入居利用者への具体的な支援について</b>	・食事・排泄・入浴支援等の介護、日々の健康管理、受診同行 ・事業所で契約した訪問診療（月2回）、訪問看護（週1～3回契約者のみ・月1回入居者全員）、バイタルチェック、入居利用者の精神状態の把握、爪切り、耳掃除）	<b>入居利用者への具体的な支援について</b>	・食事・排泄・入浴支援等の介護、日々の健康管理、受診同行 ・医療との連携：協力医師の往診月2回、緊急時対応可能。訪問看護月2回 ・地域生活支援：イベント行事(毎月)利用者の希望に応じ、散歩、公園での花見、クッキングや好きな音楽鑑賞、DVD鑑賞	<b>入居利用者への具体的な支援について</b>	・食事・排泄・入浴支援等の介護、日々の健康管理、受診同行 ・医療との連携：事業所で契約した訪問診療（月2回） ・地域生活支援：レクの提供、映画鑑賞、手作り弁当持参し公園へ散歩、移動支援の利用
<b>職員の支援の質の確保について</b>	【管理者：1名、サビ管：1名、世話人：3名生活支援員：14名（正：7名、夜専：7名）】 ・虐待防止の取り組みは年3回実施 ・救命救急講習の研修実施 ・申し送りノートを活用し、常に職員間での情報共有や支援会議の開催	<b>職員の支援の質の確保について</b>	【管理者：1名、サビ管：1名、生活支援員：6名、世話人：19名（夜兼務）】 ・年間計画に沿って、意思決定支援、ハラスメント、リスクマネジメント、特性理解、避難訓練、感染症対策、権利擁護、マナー、緊急対応、虐待防止（年2回）の研修を実施 ・会社全体（本社）で定められた入社時研修もある ・QRコードを活用したアンケート入力・虐待内部通報のシステムもある ・ヒヤリハット：19件、事故報告：11件、苦情：なし	<b>職員の支援の質の確保について</b>	【管理者：1名、サビ管：1名、生活支援員：7名、世話人：19名（夜兼務）】 ・年2回虐待防止研修、虐待防止委員会、身体拘束等適正委員会、年1回権利擁護研修 ・強度行動者研修：2名 ・サービス管理責任者基礎研修：2名 ・相談支援従事者初任者研修：2名※会社として、介護経験者の採用をしている ・ヒヤリハット：27件、事故報告：3件、苦情：なし
<b>地域に開かれた運営について</b>	人員的に無理で実施できなかった。	<b>地域に開かれた運営について</b>	・7月：近隣紙前祭りに参加、8月：焼津市防災訓練参加、10月：地域連携推進会議開催 今後も民生委員や近隣住民からごみ拾いやお祭りの参加依頼があるため参加予定 ・ボランティア受け入れ：5回、大学生の世話人雇用	<b>地域に開かれた運営について</b>	家族との面会時間：8時30分～17時30分で可能 地域連携推進協議会：年1回開催 実習生やボランティアの受け入れはない。
<b>短期入所の利用状況について</b>	【定員：男性1名、女性1名】 ・毎月1～2名、1泊2日～2泊3日で定期利用あり。 ・ほぼ毎月、レスパイト目的で利用。 ・入居を視野に入れた体験利用。 ・職員の数と技術を考慮し受け入れている。 ・緊急対応について：夜間は外国人スタッフの時は受け入れが難しいので断っている	<b>短期入所の利用状況について</b>	【定員：男性1名、女性1名】 ・毎月14～18名、1泊2日～2泊3日で定期利用が多い。 ・緊急時長期利用、体験利用あり。 ・満床時は同会社GHを案内。	<b>短期入所の利用状況について</b>	【定員：男性1名、女性1名】 ・毎月7～10名、1泊2日～2泊3日で定期利用が多い。 ・断らないことを心掛けている。満床の場合は他ホームを確認し案内している。
<b>事業所で独自に取り組んでいること（強み・長所）</b>	・保護者との連携にも重点を置き、「24時間いつでもホームに来てもいい」ことを伝えていく。そのため、保護者がよく足を運んでくれている。 ・近所との関係は変わりなくある。	<b>事業所で独自に取り組んでいること（強み・長所）</b>	・毎朝、職員合わせて体操をしている。 ・立地を活かした散歩ルートがある。 ・家族の協力が多く、いつでも家族が来所される開かれたホームである。	<b>事業所で独自に取り組んでいること（強み・長所）</b>	・毎月利用者1名ずつADLシート作成。 ・変化があるときはホーム内ケア会議を実施。 ・断らない姿勢
<b>自立支援NWへの参画・連携状況について</b>	GH連絡会に参画	<b>自立支援NWへの参画・連携状況について</b>	・事例検討会への参加 ・GH連絡会への参画	<b>自立支援NWへの参画・連携状況について</b>	・事例検討会への参加 ・GH連絡会への参画
<b>グループホーム連絡会での評価・意見</b>	①利用者や家族と良好な関係を築いていくことを期待 ②人員確保し地域の関係づくりの継続を期待 ③自立支援ネットワークへの参画や活動に参加できるとよい	<b>グループホーム連絡会での評価・意見</b>	①引き続き職員の育成と良好な職場環境の継続を期待 ②引き続き利用者や保護者と良好な関係を築いていくことを期待 ③地域との関係づくりの強化ができるとよい	<b>グループホーム連絡会での評価・意見</b>	①引き続き、強度行動障害の支援に期待 ②引き続き、「断らない」支援に期待 ③今後、地域とのかかわりを拡大していけるとよい
<b>焼津市自立支援ネットワークからの要望、助言への対応</b>	・自立支援ネットワークの活動へ参画してほしい ⇒ グループホーム連絡会に1回参加 ・現状の取組では、地域の社会資源と結びつきができていない。今後も継続していけるとよい。⇒ 人員不足により対応できなかった。	<b>焼津市自立支援ネットワークからの要望、助言への対応</b>	・短期入所や緊急時受け入れについて評価している。引き続き短期入所や緊急時受け入れに期待 ⇒短期・緊急案件にできるだけ対応できている ・地域との連携を今後も進めて強化していけるとよい ⇒民生委員や地域の方々との交流でき温かく迎えていただいている	<b>焼津市自立支援ネットワークからの要望、助言への対応</b>	・施設の機能を利用して地域との繋がりを持ってもらえるとよいのではないか ⇒お祭り等の企画の進行中 ・防災面の取組については、地域の自主防災会と協議していけるとよい ⇒今年は参加できなかったので来年参加したい ・地域の方も障害のある人にどのように接したらいいかわからないのではないか。今後もコミュニケーションを図っていく必要がある。 ⇒地域連携推進会議にて民生委員をホーム内に呼ぶことができアドバイスもいただけた

●その他：全体会での意見として重症心身障害のある方が利用できる事業所が少ないという意見があった（医療的ケアがある方は病院で対応するしかないが、動ける重症心身障害の方の入居できる施設がなく、行き場がないという意見があった。）